

外国語教育学会 第28回大会

発表プログラム

開催日時：11月9日（土曜日）

開催形式：青山学院大学青山キャンパス17号館5階 17507教室、17508教室

プログラム：各発表は30分（発表20分、質疑応答10分）

■ 17507 教室

10時00分～11時30分／語彙（川口 裕司：東京外国語大学）
梅田 董（西南学院大学大学院）・杉山 香織（西南学院大学） 「フランス語ディクテーションにおける困難要因の分析とエラーの特徴」
山口 奈美（西南学院大学大学院・ルーヴァン・カトリック大学大学院） 「フランス語学習者の動詞使用分析：CEFR レベル別に見る語彙的特徴」
小西 瑛子（常磐大学） 「教科書の活動のみで語彙の知識は深まるか」
休憩（11時30分～11時45分）
11時45分～13時15分／自然言語処理・生成AI（林 俊成：東京外国語大学）
小澤 南海（西南学院大学大学院・ルーヴァン・カトリック大学大学院） 「SVMを使ったフランス語音声の聞き取りやすさ予測モデル」
王 棟（東京外国語大学・早稲田大学）・佐野 洋（東京外国語大学） 「マルチエージェントシステムを活用した外国語教育の新たな展開」
水田 佳歩（富山大学）・福田 翔（富山大学） 「生成AIによる学習者の発達領域拡大と学習効果評価 ―上級日本語作文教育における実証的研究―」
昼休憩（13時15分～14時45分）
14時45分～16時15分／談話標識（杉山 香織：西南学院大学）
清宮 貴雅（東京外国語大学大学院）・川口 裕司（東京外国語大学） 「自由会話における bon の使用 -日本人フランス語学習者の特徴 -」
バルカ コランタン（大阪大学） 「フランス語の談話標識の hein：異なる発話状況での頻度と機能の比較」
川口 裕司（東京外国語大学）・ウズマン・メメット（台湾国立政治大学） 「日本語を母語とする学習者のトルコ語 yani の使用について」
16時30分～／総会

■ 17508

10 時 00 分～11 時 30 分／教室活動・教授法（秋田 辰巳：山梨学院大学）
長渡 陽一（桜美林大学大学院） 「外国語学習におけるカナの有効性」
楊 淳雅（東京外国語大学大学院）・望月 圭子（東京外国語大学） 「日本語擬態語の第二言語習得：記号接地による教授法開発」
佐藤 選（東京学芸大学） 「英語授業における「論理性」指導の現状と課題—中学・高校教員に対するインタビューの分析—」
休憩（11 時 30 分～11 時 45 分）
11 時 45 分～13 時 15 分／動機づけ（阿部 新：東京外国語大学）
李 婉婷（島根大学大学院） 「日本語のグループ学習場面における WTC に作用する課題価値の検証：閩南師範大学の日本語学習者を対象とした研究」
秋山 美香（関西大学大学院） 「多言語使用者の自己像と多言語学習の動機づけ：一人の成功した学習者の事例から」
鷺見 克典（名古屋工業大学）・鷺見 朗子（京都ノートルダム女子大学） 「アラブ文化への興味とアラビア語学習動機づけによる主観的理解度と学習不安への影響」
昼休憩（13 時 15 分～14 時 45 分）
14 時 45 分～16 時 15 分／コーパス（佐野 洋：東京外国語大学）
グエン ヤ トーアイ ユー（東京外国語大学大学院） 「日本語母語話者によるベトナム語の単数形(một)および複数形（những/các）の習得：コーパスを用いた比較分析と共起語解析」
劉 秋文（東京外国語大学大学院） 「中国語学習者による対話能力の縦断的研究」
ニューベリー・ペイトン ローレンス（成城大学） 「L2 日本語における指示表現の使用傾向—学習者コーパスからわかること—」